ひと

鎌倉市文化協会理事長に就任した
中島 和子（なかじま かずこ）さん

舞伎に連れていかれた。祖母は三味線奏者で、弟子がたくさんいた。3歳のころには日舞の稽古に通わされた。踊りはやめたものの、膝の上に乗せてテレビを見ていた祖母からは「ハワウン管の）向こう側の人になるのよ」と言われて育った。

北鎌倉女子学園高校に入ると迷わず演劇部へ。「ともかく芝居がしたかった。発熱で授業を休んでも、演劇部には行った」

進学せずに演劇をやりたかったが、父に反対され法政大学文学部へ。大学に行きながら、いろんな劇団の裏方などを務めた。在学中に、鎌倉に縁のある演劇好きが集まり、それまでの劇団を引き継ぐ形で鎌倉小劇場をつくった。「築地小劇場に負けないものを」という意気込みだった。

当初は子どもの観客が多く、親子劇場として年2回公演した。次第にオリジナル作品中心になり、90年代に歌とダンスを取り入れた音楽劇となった。台本や歌詞は自身で書き、いまも年2回の公演は欠かさない。

芝居を続けるために、飲み屋を開いたり、配送業などでお金を稼いだりもした。照明技術者の資格を持ち、いろんな劇団やイベントの裏方も務めてきた。

ところがこの3年ほど、コロナで芝居ができなかった。そこで書いたのが、去年12月に公演した「能ある鷹は爪磨く⁉」。芸能事務所が舞台で自身が社長役、子役で名を成した社長は、いまは新人を養成している。ところが、売れるとみんな独立。そこに、ある人物が登場して、変化が―。「爪を磨いて、いつかはやるぞという作品だという。

協会は1964年発足。来年1月60周年記念イベントを計画している。50周年は内輪で祝ったので、今回は外に発信したい。もう一つの懸案は独自のホームページを作ること。これも発信力を高めるためだ。

「高齢者の鎌倉と言われるけど、その方あっての鎌倉。できるだけ多くの方に文化活動に参加してもらいたい。

（住所不定、年齢不詳、性別不明）がモットー。だが、住み家はある。両親を見送り、小町通りに近い自宅で一人暮らし。後輩や仲間が集まり賑やかという。

（文・写真 真田里明）

みる

▼鎌倉の廃寺 寺社の興亡―Master Piece Collection 2024
6月29日まで鎌倉歴史文化交流館。長い歴史のなかで失われた廃寺について、市指定の各廃寺からの出土品の展示とともに偲ぶ。4百円。市生涯学習課☎73・8501

▼特別展 国宝文選集注といただきもの!?
5月19日まで県立金沢文庫。国宝文選集注などの称名寺の名品と県民寄贈・寄託資料を紹介。4百円。☎045・701・9069

▼帰って来た橋本治展
6月2日まで県立神奈川近代文学館。戦後生まれ平成最後の年に逝去した小説家・橋本治の直筆原稿などの所蔵資料を中心に生涯をたどる。7百円。☎045・622・6666

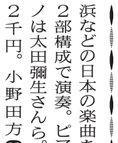
▼北鎌倉ギャラリー月
4月6～14日。書籍の所有者を記した小版画・蔵書票の中でも様々な騎士たちを集めた30点。

▽2024蝉丸個展
4月27日～5月6日。ギャラリー1周年記念で蝉丸の猫の陶作品と桜板絵約50点。初日16時パーティー参加自由。☎22・2913

▼フランシス真悟―色と空間を冒険する
6月9日まで茅ヶ崎市現代美術 草間彌生 上野隆生（ほんじょうたかお）ギャラリー伸☎24・4081

▼蔵書票 騎士物語
4月6～14日。書籍の所有者を記した小版画・蔵書票の中でも様々な騎士たちを集めた30点。

▽2024蝉丸個展
4月27日～5月6日。ギャラリー1周年記念で蝉丸の猫の陶作品と桜板絵約50点。初日16時パーティー参加自由。☎22・2913



▼第32回 葉山芸術祭
4月20日～5月12日葉山一色地区はじめ各所。市民による展覧会・ワークショップ・コンサート等参加企画の集合からなる芸術祭。▽森山神社よいみやまより4月20・21日。▽青空アート市5月11・12日。実行委contact@hayama-arts.org

▼グリーンシネマかまくら
4月12・13・21・22日「都市を耕すエディブルシティ」。1500円。要申込。☎0201・803・5335

きく

▼湘南グループ「日本のうた・歌・詩・春のコンサート」
4月13日14時、磯子区民文化センター杉田劇場。荒城の月、九十九里浜などの日本の楽曲を2部構成で演奏。ピアノは太田彌生さん。2千円。小野田方☎0466・27・1845

▼第9回かまくらの風クラシック音楽コンサート
4月14日14時、鎌倉婦人子供会館。倉元明宏さん、西村魁さんらのサクソフォン四重奏でプラネルのバーレスクなど。2800円。☎22・0507

▼湘南ユースオーケストラ 第33回定期演奏会
5月5日14時、逗子文化プラザ。指揮前澤均さん、ファゴット古賀朝也さん。モーツァルトのハフナー、チャイコフスキーのイタリア奇想曲など。千円。☎046・872・3107

山形由美～荘村清志と共に～ スプリング・コンサート
4月20日14時、藤沢リラホール。
2千円を超える公演、執筆等で関心を集めている山形由美さんのフルートと、日本を代表するギター奏者・荘村清志さんの演奏で、ピアソラ／ベルタンゴ、タレガ／アルハンブラの想い出他。5千円。同ホール☎0466・22・2721

山形由美さん

荘村清志さん

まなぶ

▼第29回 鎌倉カメラクラブ写真展
4月3～7日鎌倉生涯学習センター。
1981年から活動する鎌倉カメラクラブの写真展。課題部門「鎌倉あるある日あるある時」、創作部門「青柳」。柳の色を濃淡で重ねるなかな春への装い。春、朱雀大路の柳の街路樹は緑も眩しく微笑む。
古今集には
見渡せば 柳桜をこきまぜて 都そ春の錦なりける
平安京の柳の街路樹が人々に憩いを与えたように、近代的街路樹は横浜馬車道（慶応3年）に柳・松が整備された。その17年後、銀座に枝垂れ柳がお目見え。
旅する芭蕉は栃木・芦野で敬愛する西行伝説の遊行柳の下でしばし瞑想。フッと気づくと目の前の田圃の田植えは終わっていた。水面を見ると早苗は整然と並ぶ。見上げる空に柳は揺れ、駆け抜ける風の後姿があるだけ。
田一枚 植え立ちて去る 芭蕉
柳かな

「静寂」友田寛之さん

▼こぐまの会
4月4日・5月2日・6月6日10時、安国論寺。未就学児童と家族のためのあそび場。保健師へ悩み事の相談も。予約不要。無料。小柴方☎22・1198

▼地域食堂ゆきのした
4月6日12時、カトリック雪ノ下教会。4月からスタート。予約不要。無料。☎090・4759・8711

▼ふらっとカフェ鎌倉
誰でも参加できる地域食堂。○おとら食堂（安茶事公開）3日10時・14時半。

▼点訳者養成講座
5月9日～9月26日木曜午後1時半～4時半。全18回。☎046・872・3107

さんか

▼ヤマトヒメの国づくりの旅が伝える現代への警告（その2）
池田雅之

ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナの過酷な戦争の情報に触れるたびに、私は先のヘシオドスの人類の滅亡神話を思い浮かべる。そして、ヤマトヒメの決して敵を作らない融和と平和の巡幸の旅を同時に想起するのである。私は、ヤマトヒメの巡幸の旅をたどってみるなら、そこに、今日の平和を考え鍵があると思っている。

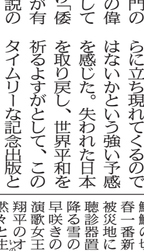
漢文体で書かれた「倭姫命世紀」を読み下し、ヤマトヒメの旅路を想像するのは、現代の私たちには難しい。しかし最近、ヤマトヒメの巡幸の様子を分かりやすく綴った案内書が2冊出版されたのは喜ばしい。

一冊は、桜井治男（皇學館大学名誉教授）と川村二代（神職）の『元伊勢 倭姫命を訪ねて』（晶文社）である。この本は二人の対談形式になっており、とても読みやすい。ヤマトヒメの魂の躍動感が生き生きと伝わってくる好書である。

もう一冊は、石垣仁久（神宮禰宜）、渡辺章（國學院淮教授）、稲田美鏡（写真家）による『旅する皇女倭姫命 伊勢神宮のはじまり』（小学館）。3人がそれぞれの専門の立場からヤマトヒメの偉業をリアルに描き出している。私にはとりわけ「倭姫命世記」の口語訳が有り難かった。また解説のパートも新しい研究を惜しみなく取り込んでいて、ヤマトヒメ像がさらに鮮明になった。稲田さんのカラー写真もとても美しく、ヤマトヒメの霊性を実に見事に写し取っている。

この2書に触れてみると、これからの時代にヤマトヒメのたどりきかたが、どうあるべきかを考える上で、とても有益な書籍であることを、強く推薦したい。

（皇學館大学名誉教授・鎌倉てらこや顧問）



『旅する皇女倭姫命』

季節の心 ㊼

柳は緑 花は紅
佐伯 仁

●芽吹き眩しい柳
4月。卯月。季節は巡り、愈々春。柳は芽吹き花の色香も華やか。
柳の枝は芽吹く頃が美しく力強い。その逞しさを縁起のよさに見立てた。
万葉集には水田への神を招くため、柳を頭に挿し豊作を祈願した歌が。また魔除け、厄除には枕草子も綴る。
さらに柳の枝を持つ揚柳（ようりゅう）観音は、病を癒すと信仰された。
一方、興味深いのは平朝の衣装の重ね着の色目の「青柳」。柳の色を濃淡で重ねるなかな春への装い。春、朱雀大路の柳の街路樹は緑も眩しく微笑む。
古今集には
見渡せば 柳桜をこきまぜて 都そ春の錦なりける
平安京の柳の街路樹が人々に憩いを与えたように、近代的街路樹は横浜馬車道（慶応3年）に柳・松が整備された。その17年後、銀座に枝垂れ柳がお目見え。
旅する芭蕉は栃木・芦野で敬愛する西行伝説の遊行柳の下でしばし瞑想。フッと気づくと目の前の田圃の田植えは終わっていた。水面を見ると早苗は整然と並ぶ。見上げる空に柳は揺れ、駆け抜ける風の後姿があるだけ。
田一枚 植え立ちて去る 芭蕉
柳かな

心のふる里を行く ㊼

ヤマトヒメの国づくりの旅が伝える現代への警告（その2）
池田雅之

ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナの過酷な戦争の情報に触れるたびに、私は先のヘシオドスの人類の滅亡神話を思い浮かべる。そして、ヤマトヒメの決して敵を作らない融和と平和の巡幸の旅を同時に想起するのである。私は、ヤマトヒメの巡幸の旅をたどってみるなら、そこに、今日の平和を考え鍵があると思っている。

漢文体で書かれた「倭姫命世紀」を読み下し、ヤマトヒメの旅路を想像するのは、現代の私たちには難しい。しかし最近、ヤマトヒメの巡幸の様子を分かりやすく綴った案内書が2冊出版されたのは喜ばしい。

一冊は、桜井治男（皇學館大学名誉教授）と川村二代（神職）の『元伊勢 倭姫命を訪ねて』（晶文社）である。この本は二人の対談形式になっており、とても読みやすい。ヤマトヒメの魂の躍動感が生き生きと伝わってくる好書である。

もう一冊は、石垣仁久（神宮禰宜）、渡辺章（國學院淮教授）、稲田美鏡（写真家）による『旅する皇女倭姫命 伊勢神宮のはじまり』（小学館）。3人がそれぞれの専門の立場からヤマトヒメの偉業をリアルに描き出している。私にはとりわけ「倭姫命世記」の口語訳が有り難かった。また解説のパートも新しい研究を惜しみなく取り込んでいて、ヤマトヒメ像がさらに鮮明になった。稲田さんのカラー写真もとても美しく、ヤマトヒメの霊性を実に見事に写し取っている。

この2書に触れてみると、これからの時代にヤマトヒメのたどりきかたが、どうあるべきかを考える上で、とても有益な書籍であることを、強く推薦したい。

（皇學館大学名誉教授・鎌倉てらこや顧問）

『旅する皇女倭姫命』

鎌倉女子大学生涯学習センター公開講座

コース	2024年度前期開講講座名	日程・回数
A	日本精神史講座：「日本人の心」	5/15・6/12・7/10（水）14:20～15:50・全3回
B	建築学講座：図から読み解く日本建築（3）	5/17・6/7・7/19（金）14:20～15:50・全3回
C	世界宗教史講座：聖書が伝える3つの重要な言葉	5/27・6/24・7/29（月）14:20～15:50・全3回
D	生活実践講座：身近な法律問題を考える	5/21・6/18・7/23（火）14:20～15:50・全3回
E	日本文学講座：『万葉集』藤原氏の歌々	5/13・6/10・7/8（月）14:20～15:50・全3回
F	文化学講座：中国の書 - 漢字文化を考える -（1）	5/20・6/17・7/22（月）10:20～11:50・全3回
G	音楽芸術講座：目と耳で楽しむクラシック音楽	5/31・6/28・7/26（金）10:20～11:50・全3回
H	美術講座：西洋から見た日本美術の魅力 - 日本美術と西洋美術の特徴 -	5/10・6/14・7/5（金）14:20～15:50・全3回
特別講座	リカレント教育で人生をより豊かに	6/6（木）10:20～11:50 6/20（木）14:20～15:50 7/11（木）14:20～15:50

詳細・申込（WEB・往復ハガキ）は下記URLからご確認ください。
◆会場：鎌倉女子大学大船キャンパス視聴覚ホール（図書館棟）
◆受講料：A～H各3,000円、特別講座受講料500円（各コース初回時に納付・現金のみ）◆申込期限：4/22
◆申込先・問合せ：鎌倉女子大学生涯学習センター
〒247-8512 鎌倉市大船6-1-3 ☎0467・44・2287
https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/index.html

多世代交流 ～子どもから大人までだれでも参加・楽しく交流～

鎌倉市在住の小学生以上対象　4月1日9時から各センターへ申込（先着順）

施設名	催し名	日時
名越やすらぎセンター ☎25・1188	私だけの香りオイルをつくろう（500円）	4月20日10時
	麺を使ったスイーツ作り（500円）	5月18日10時
腰越なごやかセンター ☎31・0800	フライパンで作るりんごのケーキ（800円）	4月14日10時
	江ノ島道を、ちょこっと探検	5月18日10時
教養センター ☎32・1221	茶道を楽しく学ぶ・体験する（200円）	4月20日10時
	エコノミークラス症候群予防体操	5月11日10時
今泉さわやかセンター ☎45・4611	ストレッチと筋トレで貯筋しよう！	4月27日13時半
	はじめてのヨガ	5月19日10時
玉縄すこやかセンター ☎47・1338	ちょこっと探検・玉縄城址	4月20日10時
	ふれあい入浴～お風呂で楽しく交流	5月19日11時

鎌倉朝日俳壇
星野 高士 選

〈天〉空の青海の青背に若布揺れ
いかにも若布が潮風に吹かれながら美味しく育っている様子が伝わってきた。
〈地〉花の宴酒に酔わぬが人に酔ふ 逗子市 西尾美智子
こんなことは皆さんも経験あるところ。特にコロナ明けの花の宴はどうなることか。酒に酔わぬ方がよいが。
〈人〉さきさなみの春光のせて江の島へ 逗子市 濱野八十一
流れるような表現に臨場感が生まれてきた。鎌倉から江の島への景色は日本一と思っている。
門前町路地に沁みる初訪経 腰越 松原 薫
今年初めての読経が空いている路地に滲みわたっているのである。季題面白く使われていた。
校校の冬芽それぞれ天を突く 城廻 塩田 文子
冬芽の強さを上手く省略して十七音にした作品。調べにリフレインも入り、豊かな一句になった。
千代紙を折って貴と千紙鶴 横須賀市 杉山 ますゑ
写生句の極めつけの一句。どこも見逃さない紙鶴のてきぱきが見えてきた。
きてゆくのが見えてきた。
鮟鱇の切り身怪物の影もなし 葉山町 中村 喬
春一番新しき帽おさえつゝ 逗子市 片瀬 美根子
被災地に届けとばかり豆をまく 横浜市 矢沢 寿美
降る雪の中より赤き郵便車 鎌倉市 望月 和子
早咲きの桜よ母が夢に来る 逗子市 濱野八十一
演歌女王八代亜紀晦日逝く 藤沢市 三浦 和子
翔平のオリンピック戦は待ち遠しい 腰越 松原 薫
黙々と生命砕いて冬の星 横浜市 手島 道宏
段葛一気に駆けて春一番 鎌倉市 仁 孝
春の川奏ではじむる水ありぬ 横浜市 高田 道宏
静止画に紛れ込みたり牡丹雪 横浜市 寺分 台
露天の湯出れば闇夜の沈丁花 藤沢市 橋本 久美子

鎌倉朝日歌壇
木村 雅子 選

答案用紙見てと抱き付く子がおりて笑顔に
横浜市 矢沢 寿美
帰ってきた父に抱き付く。親子の心の交流が嬉しい。
権威ある王さまたりとも平等に死はやってくる善きことを為せ
玉縄 杉山 ますゑ
〈善〉の字で深みが出た。「王さま」の喩も効果的。
岩清水はポタッポタッポタリと童の脇を流れてゆけり
城廻 塩田 文子
素朴な春の情景がさわやか。「童の脇」が絶妙な歌。
乳母車に散歩の老犬と出会いあらあらいねと首をなでやる
逗子市 濱 美根子
庭石をテーブルにしてがびちょうが蜜柑の皮の食事している
逗子市 鈴木 久子
とほしくも一つ一つが命なり梅の小枝に花が並び咲く
藤沢市 青木寿美子
苦しみの病なれども同病の友見つけたり紅梅の咲く
逗子市 望月 和子
営々と作り続ける人ありて地震で崩れし千枚田起こす
藤沢市 三浦 和子
冬ぶとん軒下に干しひなたぼこ猫も昼寝の早春の家
相模原市 桜井 真弓
頬被りして狛犬の鎖座する小動岬の松に東風吹く
葉山町 中村 喬
心から言葉をつむぐその時に歌は命を授かると言ふ
高口 道宏
手広

≪投稿募集≫
●ペット紹介　写真・紹介文と住所、氏名、☎明記。掲載後写真をカレンダーにして贈呈。info@kamakura-asahi.com
●歌壇・俳壇
ハガキ1枚に3首（句）まで。同じ面に住所、氏名、☎を明記。1面題字下住所の鎌倉朝日へ。

朝日新聞の購読料は口座振替です
・手数料は一切不要
・手続き簡単
ASA

従業員募集
詳しくは最寄りのASAへお問合せを
・専業従業員
・婦人パート
・学生アルバイト

鎌倉朝日 発行協力 朝日新聞 カブグループ サービスアンカー

第66回 鎌倉まつり

4月14・21日、5年振りの行列巡行や野点席など鎌倉の春の風物詩である鎌倉まつりを開催。

▽行列巡行　14日10時下馬・鶴岡八幡宮。鎌倉市内のお囃子やお神輿、伝統芸能や文化を継承する市民団体、TVアニメ逃げ上手の若君」声優らが練り歩く。

▽静の舞　14日15時鶴岡八幡宮舞殿、演者は泉流。泉徳多佳さん。

▽野点席　21日10～15時鶴岡八幡宮（表千家流）、高徳院（裏千家淡交会）。無料。　問合せ市観光協会☎23・3050

アートフェスティバル 第26回 鎌倉 極楽寺・稲村ガ崎・鎌倉山

4月5・14日極楽寺・稲村ガ崎・鎌倉山3地域で海と山と歴史とアートをテーマに26回目となるアートフェスティバルを開催。30数カ所の画廊、工房、商店などでアート展示、料理教室や工作など27の体験・講座。

▼スペシャルイベント
▽藤村俊介チェロコンサート　9日15時、極楽寺。4千円。▽福島ミサトジャズライブ　13日16時、極楽寺。3500円

▼長谷～極楽寺散策　13日9時15分長谷駅集合。光則寺、収玄寺、極楽寺。千6百円。▽稲村ガ崎史跡巡り　14日9時15分稲村ガ崎駅集合。寸心荘、ゆかりの文人・著名人の旧宅跡など。2千円。問合せどんぐり工房☎32・9832

▼朝市
▽腰越漁協4月4・18日10時～売切れ次第終了。腰越漁協事務所前。☎32・4743

▽鎌倉漁協4月7日10時、鎌倉パークホテル駐車場☎22・3403

▼大船フラワーセンター
▽フラワーコンサート4月7・21日11・14時。無料。▽園長さんぽ14日10時頃。無料。▽四季の菊作り春編18日13時半。無料。▽色鉛筆植物画教室20日10・13時半。2千円。色鉛筆持参。9日締切。▽母の日の寄せ植え作り27日13時半。千5百円。8日締切。▽多肉寄せ植え作り5月11日13時半。2千円。22日締切。☎046・

鎌倉女子大学生涯学習センター公開講座

コース	2024年度前期開講講座名	日程・回数
A	日本精神史講座：「日本人の心」	5/15・6/12・7/10（水）14:20～15:50・全3回
B	建築学講座：図から読み解く日本建築（3）	5/17・6/7・7/19（金）14:20～15:50・全3回
C	世界宗教史講座：聖書が伝える3つの重要な言葉	5/27・6/24・7/29（月）14:20～15:50・全3回
D	生活実践講座：身近な法律問題を考える	5/21・6/18・7/23（火）14:20～15:50・全3回
E	日本文学講座：『万葉集』藤原氏の歌々	5/13・6/10・7/8（月）14:20～15:50・全3回
F	文化学講座：中国の書 - 漢字文化を考える -（1）	5/20・6/17・7/22（月）10:20～11:50・全3回
G	音楽芸術講座：目と耳で楽しむクラシック音楽	5/31・6/28・7/26（金）10:20～11:50・全3回
H	美術講座：西洋から見た日本美術の魅力 - 日本美術と西洋美術の特徴 -	5/10・6/14・7/5（金）14:20～15:50・全3回
特別講座	リカレント教育で人生をより豊かに	6/6（木）10:20～11:50 6/20（木）14:20～15:50 7/11（木）14:20～15:50

詳細・申込（WEB・往復ハガキ）は下記URLからご確認ください。
◆会場：鎌倉女子大学大船キャンパス視聴覚ホール（図書館棟）
◆受講料：A～H各3,000円、特別講座受講料500円（各コース初回時に納付・現金のみ）◆申込期限：4/22
◆申込先・問合せ：鎌倉女子大学生涯学習センター
〒247-8512 鎌倉市大船6-1-3 ☎0467・44・2287
https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/index.html

▼鎌倉ガイド協会の鎌倉散歩4月10・15・19・26日9時半鎌倉駅西口時計台広場集合。約6・5㎞。7百円。▽大国見山でスカイツリー探し4月17・22日9時JR大船駅北改札下集合。約4・5㎞。7百円。▽頼朝の愛した三崎・三御所巡り4月12日9時半京急三崎口駅改札出口集合。約4㎞。7百円。
各HPから申込。交通費、拝観料等別。☎24・6548

▼鎌倉ユネスコ協会
▽バザー4月14日10～14時、同会藤沢倉庫（藤沢中学へ上る手前の信号右折の長屋）。毎月第2日曜、雨天開催。※献品受付衣類・着物・雑貨・支援用食糧品。☎44・0833

▽書きそんじハガキでアジア寺子屋支援本使用切手・プリペイドカードなども。鎌倉市関谷387－13鎌倉ユネスコ協会・小島宛。☎080・6609・9498

▼北鎌倉・台峯の緑をともに
▽山の手入れ4月20日10時、山ノ内配水池脇。
▽山歩き21日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉の景観を後世に伝える基金。本田方☎090・6502・2470

▼葉山マラソン2024
5月12日南郷上ノ山公園。葉山町在住在勤在学者対象。小学生1・5㎞、中学生1・5㎞、中学生以上3・0㎞のコース。小学生8百円、中学生以上千2百円。申込は4月8～12日。HPから申込。http://www.hayamachijo.info/

マイワシの群舞

購入新図書のリスト抄
鎌倉市中央図書館（2月分）

鎌倉市中央図書館（☎25・2611）は2月に一般45冊、児童書42冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。

▼「不完全な司書」青木海青子著　晶文社▼「鴻上尚史のおっとどっこいほがらか人生相談～息苦しい「世間」を楽に生きる処方箋」鴻上尚史著　朝日新聞出版▼「ブッダという男一初期仏典を読みとく」清水俊史著　筑摩書房（ちくま新書）▼「図説渋谷一族の歴史と源平合戦」加藤美勝著　叢文社▼「現代韓国を知るための61章」第3版　石坂浩一編著　明石書店（エリア・スタディーズ）▼「財政と民主主義一人間が信頼し合える社会へ」神野直彦著　岩波書店（岩波新書）▼「ジェンダー史10講」姫岡とし子著　岩波書店（岩波新書）▼「原発事故、ひとりひとりの記憶－3.11から今に続くこと」吉田千亜著　岩波書店（岩波ジュニア新書）▼「『忘れられた日本人』をひらく－宮本常一と「世間」のデモクラシー」若林恵著　畑中章宏著　黒鳥社（blkswn paper）▼「山と言葉のあいだ」石川美子著　ペルリプロ▼「海の見える風景」早川義夫著　文遊社▼「イギリスのお菓子と本と旅－アガサ・クリスティーの食卓」北野佐久子著　二見書房▼「独裁者の学校」エーリヒ・ケストナー作　岩波書店（岩波文庫）▼「なんちゃってホットサンド」小川糸著　幻冬舎（幻冬舎文庫）▼「受験生は誌解きに向かない」ホリー・ジャクソン著　東京創元社（創元推理文庫）

えのすい20周年特別展
イルカショースタジアム改装オープン

新江ノ島水族館（藤沢市片瀬海岸2丁目、愛称えのすい）が、4月16日に開業20周年を迎える。7月7日まで「20周年特別展」として、そのあゆみを記録写真や動画で振り返るほか、期間中は連日イワシの群舞などの特別ショーを行う。昨年12月から改修で閉鎖していたイルカショースタジアムもリニューアルオープン。

▼アカクラゲの展示
（16日～5月30日）、「えのすい生まれのカタクチイワシ」の展示（6月1日～7月7日）▼マイワシ約8000匹の群舞を楽しむ特別ショーを運日約5分間▼新演出でクラゲの魅力を紹介する「海月の宇宙」。このほかバックヤードツアー、「江の島に続く不思議な道～トンボロを歩こう」などイベント多数。

入場料を4月1日から改訂。新料金大人2800円ほか。同館☎0466・29・9960

鎌倉といえば・・・
鳩サブレー
豊島屋
http://www.hato.co.jp

八幡宮前・蒲焼専門店
うなぎ 茅木家
☎（22）1460

鎌倉はんこ KAMAKURA HANKO
鎌倉市御成町5-6 TEL 0467-37-9297

1棟1棟が作品です。
ダンハウス株式会社 DANHOUSE 心も身体も暖かい家づくり

ASA鎌倉小町 長谷二－一九 ☎22－3236
ASA鎌倉中央 逗子市大一－一－一 ☎046－871－2338
ASA鎌倉笛吹 逗子市大一－一－一 ☎046－871－2338
ASA大船西部 大船四－一－四一 ☎46－6068
ASA大船・北鎌倉 大船四－二－二〇 アーバンハイツ1F ☎38－7322
ASA腰越 藤沢市鵠沼海岸三－一－三 ☎0466－27－8716
ASA藤沢南部 藤沢市鵠沼海岸三－一－三 ☎0466－27－8716
ASA藤沢中央 藤沢市船窪三－二－一 ☎0466－26－3431
ASA湘南鵠沼 藤沢市鵠沼海岸三－一－一 ☎0466－34－6924
ASA葉山 三浦郡葉山町堀内一八〇八 ☎046－875－0515
ASA逗子 逗子市大一－一－一 ☎046－871－2338
ASA逗子・逗浜 横須賀市浦郷町一－六八 ☎046－884－4006
ASA金沢八景 横浜市金沢区六浦三－一－一〇 ☎045－701－8616
ASA大船北部 横浜市栄区笠間四－一－九 ☎045－891－0986

鎌倉朝日 発行協力 朝日新聞 カブグループ サービスアンカー